



2年次通信

第4号

令和5年7月20日
青森県立北斗高等学校
通信制の課程 2年次

9月21日(木) 前期成績通知票 発送



試験結果と成績は違うものだ。試験結果・スクーリングの態度・レポート等を3つの観点で総合的に評価して、5段階の評価をつける。
テストは35点だったけど、成績は「4」ということも…。

前期スクーリング終~了~ !!



7月16日(日)の前期試験前講習、19日(水)全年次合同体育で前期のスクーリングがすべて終了して、受験資格がほぼ確定した。同封の『受験資格確認票』で自分の受験科目・資格をきちんと確認して、テストに備えてほしいものだ。もしも、間違いがあったら、すぐに学校に確認しないと受験できないということもあるので、くれぐれも確認を怠らないように!!

2年次の前期スクーリングを振り返ると、中だるみなのか、ギリギリまで時間数をクリアできない人や時数不足になった人が昨年度年比で多かった。

そのため計画通りに単位修得ができないので、3年で卒業という入学時の目標が難しくなった生徒も少なくない。年齢は上がってるはずなので、自分にもっと厳しくならなければ社会に出てから苦労しそうでならない…。

順調に単位を修得している生徒はペースを崩さず、自分の進路達成に向け、様々なことを勉強して、いろいろな物・事を吸収して欲しいと思う。

ところで、**英語とか理科とか将来使わないのに、なんで勉強するのや?**という人がいる。もちろん、ミトコンドリアとか二次関数とか使うことは皆無に等しい。では、なぜ勉強するのだろうか。それは、高校生だからである。**高校卒業という資格**を得るために必要だから、**勉強している**のである。今更そんなことを考えるのは大きな間違いなので、きちんと試験勉強をして卒業の資格に向け勉強するしかない。

前期試験第1週 7月26日(水)、30日(日)

前期試験第2週 8月2日(水)、6日(日)



予備試験もあるので、時間割の確認を

8月9日 試験結果発送 → 合格科目 → 単位取得 **めでたい**



不合格科目



8月18・21日 追認試験前指導 (必ず出席)

8月22・23・24日 追認試験 (2回のチャンスあり)

試験が近いので、試験でダメなことをもう一度

前期試験が近いので、「**受験上の注意**」について。生徒必携p. 32に詳しく書いてあるので、よく読めばわかると思うけど、特に大事なことは…。

① 正当な理由(病気や交通事情等)で、欠席・遅刻・早退する場合は、**必ず保護者から**担任に電話連絡を。



(寝坊での遅刻や欠席はダメ)



② 受験の際、机の上は「身分証明書」、「消しゴム」、「鉛筆(シャーペン)」だけ。教科によっては「定規」。(筆箱は置けない)

③ 携帯電話は、電源を切ってカバンの中に。着信音はもちろん、マナー音が鳴っても、その時点でテストを止めて退出。その科目は自動的に追試。



④ 試験の途中退出はダメ。最後まで粘る。

⑤ **カンニング**や試験中に騒いだ場合は、**受験無効**

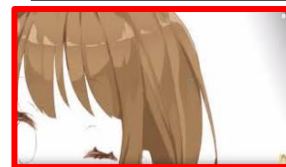
(追試、再試の資格なし)。単位修得はアウト。

特に**カンニング**は、生徒指導上の処分にもなる。



試験はとても大事なもので、真剣に取り組まなくてはならない。赤点がなければ問題はないが、追試験に回った人は、ず〜〜とテスト勉強しなければならなくなるので、絶対に一発合格を!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!

なんだが、このごろ、髪、茶色ぐねえ〜があ〜



ところで、最近髪の色が落ちてきている生徒が目立ってきた。何度も言うけど、ここは学校だ。学校の規則に反していれば、何らかのペナルティーもある。ほかの人がやっているから自分も大丈夫、というのはおかしい。真面目にやっている人が大多数なのだから。学校は、かわいさやかっこよさ、美しさを見せる場所ではない。(当たり前だけど…)